



## やさしさに支えあい みんなが過ごしやすく



11月19日(水)、全校児童を対象に  
人権集会を行いました。

講師は、視覚障害当事者である中島正太郎  
さん。現在は佐賀県庁にお勤めですが、自衛  
隊在職中に病気のため目がほとんど見えな  
くなられたのだそうです。

中島さんからは、日常生活におけるご自身  
の様々な体験や、佐賀県のみんなで取り組む  
「さがすたいる」に触れながら、次のような  
お話をいただきました。

### 【さがすたいるとは?】

- ・ハードとハートを組み合わせて暮らしやすくしていこう
- ・ハートのバリアフリー …ということ

### 【どんな人ともいっしょに暮らしていくためには?】

- ・「サポート」ではなく「困った時はお互い様」
- ・「気づける心」と「少しの勇気」で世界は変わる

### 【こんな「さが」になってほしい!】

- ・みんなの、やさしさが うれしさが たのしさが あふれるさが



講演後には、子ども達から「支えあってお互いさまにしていこうと思いました」といった感想が聞かれました。当事者の声を直接聞くことで、さらに人権意識を高めることができたと思います。

パラスポ、全障スポ陸上競技でも活躍され、講演も多数こなされている中島さん。帰り際に「学校もたくさんまわりますが、鬼塚小は特に話の聞き方がすばらしかった!」とお褒めの言葉を述べられました。とても嬉しかったので、子ども達に伝えてもらうよう職員みんなで共有しました。



## なしておんつか発表会 12月5日(金)11時20分から

体育館で行います。対象の学年に限らず多くの皆様のご参観をお待ちしています。

## 旅の効能 ～学校の外でこそ深まる学び～



5年生：吉野ケ里で勾玉づくり

バス旅行、修学旅行に行ってきました。

11月下旬。寒さや感染症の不安がありましたが、いずれも大きな心配事とはならず、予定通り実施することができました。

天気もまずまず。6年生が1日目に少し雨に降られたものの、ほかは総じて過ごしやすく絶好の旅行日和となりました。

現地で子どもたちは、教室で学習した「人・もの・こと」と直接出会ったり、これまで見聞きしたことのない「初めて」の

体験をしたりと、たくさんのワクワクを感じてきました。友達とお弁当を食べながら過ごした時間も楽しい思い出となったことでしょう（キャラ弁の凄さに驚き！）。当日までの健康管理、持ち物やお弁当の準備など、保護者の皆様のおかげで充実した一日となりました。ありがとうございます。

バス旅行・修学旅行には、学習したことの理解を深める目的があります。例えば修学旅行を振り返ると、長崎の歴史や文化に触れる（社会）、目的地までの時間を見積もる・お土産代を計算する（算数）、展示物の説明書きや行き先を示す標識を読む（国語）、話し合い協力して問題を解決する（特別活動・道徳）…など、これまで身につけた知識・技能・態度を実際の場面で総合的に活用する場となっています。小学校生活の総まとめにふさわしい学びであることがわかります。

また、ルールやマナーを守るといった社会性を育む目的もあります。現地では「見学の時は静かに」「集合・出発には遅れずに」「道路の横断は速やかに」など、場に応じた態度をとることが求められます。行先は違えど、各学年ともルールやマナーを守ることの大切さも学ぶことができました。

「楽しかった」の向こう側にさまざまな学びあり。子ども達は「旅」をとおして、またひとつ成長することができたように思います。

## 12月の主な行事

やむをえず変更になる場合があります。  
ご了承ください。

- 2日（火）明治出前授業（5・6年）
- 3日（水）薬物乱用防止教室（6年）
- 5日（金）なしておんつか発表会（3年）
- 8日（月）クラブ活動
- 9日（火）建設業協会出前授業（6年）
- ～11日（木）そろばん教室（3年）
- 18日（木）ミニ集会
- 24日（水）2学期終業式 ※給食なし



学校のイチョウの木が見頃です。  
黄色のじゅうたんが迎えてくれます。

